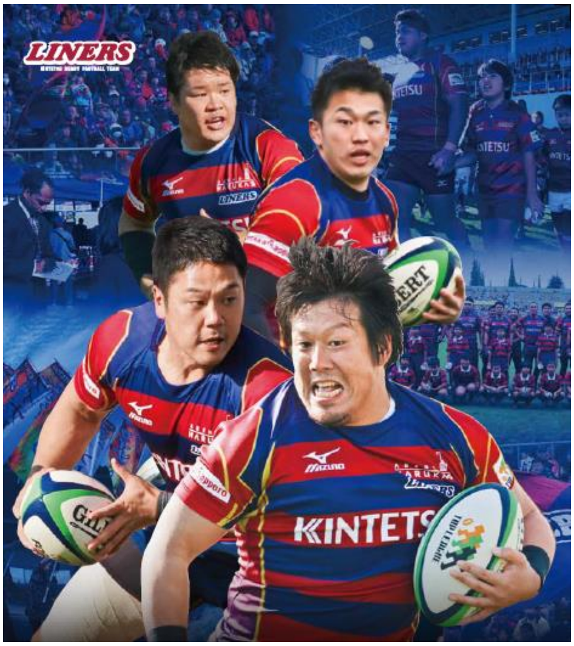
LINERS

KINTETSU RUGBY FOOTBALL TEAM

Annual Report

2017-2018 Season



KINTETSU
GROUP HOLDINGS

目　次

●チーム概要 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1～4

●チーム体制 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・5～9

●2017-2018シーズン　主な活動記録・・・・・・・10～12

●2017-2018シーズン　戦績 ・・・・・・・・・・・・・・13～20

●所属選手トピックス ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・21

●普及・育成活動／社会・地域貢献活動・・・・22～23

●ファンサービス活動 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・24～29

チーム概要

主なプロフィール

□創　部　　昭和4年（1929年）

□愛　称　　近鉄ライナーズ（平成7年～）

□過去の戦績　日本選手権6回出場・3回優勝

全国社会人大会53回出場
（50回連続・8回優勝）

関西社会人Aリーグ17回優勝

□チーム構成　選手　49名／スタッフ　25名（常勤）

□所属リーグ　ジャパンラグビートップリーグ
（平成15年発足）

□クラブハウス　東大阪市花園ラグビー場内
（大阪府東大阪市松原南1丁目1－1）

主な戦績（トップリーグ発足以降）

平成15年度	2003-2004	トップリーグ初年度10位（参加12チーム）
平成16年度	2004-2005	トップリーグ11位　自動降格
平成17年度	2005-2006	トップウエストAリーグ優勝
平成18年度	2006-2007	トップウエストAリーグ優勝
平成19年度	2007-2008	トップウエストAリーグ優勝　トップリーグへ昇格　第45回日本選手権出場
平成20年度	2008-2009	トップリーグ9位（参加14チーム　平成18年度から）
平成21年度	2009-2010	トップリーグ11位
平成22年度	2010-2011	トップリーグ9位
平成23年度	2011-2012	トップリーグ5位（トップリーグ過去最高順位）
平成24年度	2012-2013	トップリーグ7位
平成25年度	2013-2014	トップリーグ10位（参加16チーム　2ステージ制に変更）
平成26年度	2014-2015	トップリーグ12位
平成27年度	2015-2016	トップリーグ7位（2ndステージはトーナメントに変更）
平成28年度	2016-2017	トップリーグ13位（全16チーム総当りに変更）
平成29年度	2017-2018	トップリーグ16位　自動降格

チーム概要

チーム理念・スローガン

① チーム理念

感　動　"Impression"

近鉄ライナーズは、スポーツ文化、スポーツ事業発展の担い手として、多くのファンの人達に『感動』を与えたい。
そのことに自覚を持ち責任を果たす『勝つための闘う集団』として、挑戦することを忘れない。

② 2017-2018シーズン チームスローガン

【MOVE　FIRST】

常に先手を取って、開始から80分間ゲームを支配する
先手を打つ為の準備を、妥協なく努力して実行する
早い動き出しのマインドカルチャーを構築する

チーム概要

ホームグラウンド

東大阪市花園ラグビー場

花園ラグビー場は昭和4年、日本最初のラグビー専用グラウンドとして開場しました。

全国高校ラグビーフットボール大会、ジャパンラグビートップリーグをはじめ数多くの国際試合など、ラガーマンの檜舞台にふさわしい約2万5千人収容のスタジアムです。

2019年に日本で開催されるラグビーワールドカップでは、試合会場として使用されることが決定。2017年2月より改修工事がスタートしており、2018年秋終了予定です。

第1グラウンド（メインスタジアム）

第2グラウンド（サブグラウンド）

練習グラウンド

クラブハウス

代表ジャージ

歴代ジャージ

ミーティングルーム

チームや選手がミーティングをしたり、試合レビューや練習後の映像を見たりする部屋です。

ウエイトルーム

選手が日々ウエイトトレーニングを行っている部屋です。

メディカルルーム

最新の治療器具を揃えた、選手の身体のケアを行う部屋です。

一志寮

ライナーズ独身選手専用の寮です。食事はチームの管理栄養士が作ったメニューをもとに提供されています。

食堂

ミーティングルーム

チーム概要

公式ジャージ

【1stジャージ】

　長い伝統と歴史があり、エンジと紺をベースにした横縞（段柄）のデザインはチーム創設後に初めてジャージを作った時から現在まで変わっておりません。

　現在のジャージ（2017年度～）には、左胸に2014年3月7日にグランドオープンした地上300m日本一の超高層ビル「あべのハルカス」、背中上部には近鉄グループカード「KIPS」のロゴマークをそれぞれ入れています。

【2ndジャージ】

　2013年春にデビューした、近鉄観光特急「しまかぜ」の車体カラーをイメージしてデザインしています。

1stジャージ

2ndジャージ

チーム体制

FW（フォワード）

PR プロップ

才田 修二
【生年月日】
1988年8月14日
【出身校】
同志社大学
東福岡高校

豊田 大樹
【生年月日】
1988年11月13日
【出身校】
日本大学
近畿大学附属高校

前田 龍佑
【生年月日】
1989年7月2日
【出身校】
帝京大学
上宮太子高校

浅岡 勇輝
【生年月日】
1992年10月23日
【出身校】
京都産業大学
京都外大西高校

尾池 亨允
【生年月日】
1993年8月18日
【出身校】
関西大学
日向高校

田中 健太
【生年月日】
1994年2月3日
【出身校】
明治大学
大阪桐蔭高校

NEW

山口 知貴
【生年月日】
1994年9月28日
【出身校】
天理大学
天理高校

HO フッカー

キャプテン

樫本 敦
【生年月日】
1988年2月19日
【出身校】
摂南大学
大商学園高校

永下 安武
【生年月日】
1985年8月18日
【出身校】
専修大学
天理高校

王 鏡聞
【生年月日】
1991年9月12日
【出身校】
大阪体育大学
朝明高校

熊崎 伸治朗
【生年月日】
1993年6月21日
【出身校】
ケルストンボーイズ
高校

LO ロック

NEW

高島 卓久馬
【生年月日】
1988年6月24日
【出身校】
日本体育大学
明石清水高校

トンプソン ルーク
【生年月日】
1981年4月16日
【出身校】
リンカーン大学
セントビーズ高校

松岡 勇
【生年月日】
1984年5月1日
【出身校】
大阪体育大学
神戸甲北高校

村下 雅章
【生年月日】
1987年6月23日
【出身校】
関東学院大学
伏見工業高校

LINERS
KINTETSU RUGBY FOOTBALL TEAM

チーム体制

山口 浩平
【生年月日】
1990年8月11日
【出身校】
大阪体育大学
東海大学付属仰星高校

マイケル・
ストーバーク
【生年月日】
1992年3月27日
【出身校】
アングリカン
チャーチグラマー高校

NEW

尾上 俊光
【生年月日】
1994年8月6日
【出身校】
明治大学
尾道高校

FL/No.8 フランカー/No.8

NEW

寺田 桂太
【生年月日】
1995年2月1日
【出身校】
帝京大学
伏見工業高校

プレイング
コーチ

佐藤 幹夫
【生年月日】
1979年11月12日
【出身校】
法政大学
法政大学第二高校

タウファ 統悦
【生年月日】
1980年10月8日
【出身校】
日本大学
トゥポウカレッジ

辻 直幸
【生年月日】
1991年1月23日
【出身校】
流通経済大学
流通経済大学付属
柏高校

堀 大志
【生年月日】
1991年9月3日
【出身校】
法政大学
天理高校

FWリーダー

田淵 慎理
【生年月日】
1992年8月12日
【出身校】
同志社大学
天理高校

萩原 寿哉
【生年月日】
1993年2月9日
【出身校】
立命館大学
明和県央高校

NEW

ソロモン・ティーポレ
【生年月日】
1992年2月16日
【出身校】
オタゴ大学
ウスレーカレッジ

NEW

イオプ・イオプアソ
【生年月日】
1991年4月1日
【出身校】
マウントアルバート
グラマー高校

BK（バックス）

SH スクラムハーフ

金 哲元
【生年月日】
1984年1月22日
【出身校】
大阪体育大学
朝明高校

森 雄祐
【生年月日】
1988年11月10日
【出身校】
摂南大学
東大阪大学柏原高校

NEW

榎本 光祐
【生年月日】
1988年10月22日
【出身校】
早稲田大学
大分舞鶴高校

チーム体制

SO スタンドオフ

NEW

住吉 藍好
【生年月日】
1994年12月27日
【出身校】
中央大学
光泉高校

プレイング
アドバイザー

重光 泰昌
【生年月日】
1980年1月6日
【出身校】
龍谷大学
伏見工業高校

三原 亮太
【生年月日】
1991年5月3日
【出身校】
京都産業大学
常翔啓光学園高校

CTB センター

吉井 耕平
【生年月日】
1990年4月8日
【出身校】
早稲田大学
御所工業高校

野口 大輔
【生年月日】
1993年6月14日
【出身校】
東海大学
東海大学付属仰星高校

吉川 修司
【生年月日】
1984年9月17日
【出身校】
近畿大学
関西創価高校

バイスキャプテン

森田 尚希
【生年月日】
1986年8月5日
【出身校】
同志社大学
啓光学園高校

東郷 拓也
【生年月日】
1989年11月15日
【出身校】
立命館大学
立命館宇治高校

矢次 啓佑
【生年月日】
1991年8月13日
【出身校】
流通経済大学
萩商工高校

WTB/FB ウイング/フルバック

井波 健太郎
【生年月日】
1993年1月21日
【出身校】
東海大学
東海大学付属仰星高校

アンソニー・ファインガ
【生年月日】
1987年2月2日
【出身校】
セントエドモンズ
カレッジ

田中 優介
【生年月日】
1984年9月22日
【出身校】
専修大学
目黒高校

島 直良
【生年月日】
1989年7月29日
【出身校】
近畿大学
天理高校

南藤 辰馬
【生年月日】
1990年7月19日
【出身校】
帝京大学
伏見工業高校

BKリーダー

宮田 一馬
【生年月日】
1990年7月25日
【出身校】
東海大学
東海大学付属仰星高校

LINERS
KINTETSU RUGBY FOOTBALL TEAM

チーム体制

NEW

セミシ・マシレワ
【生年月日】
1992年6月9日
【出身校】
フィールディング高校

NEW

ダニエル・リッキー・クシア
【生年月日】
1992年7月5日
【出身校】
バス高校

NEW

ルアン・コンブリンク
【生年月日】
1990年5月10日
【出身校】
ステレンボッシュ大学

NEW

ナイジェル・アーウォン
【生年月日】
1990年5月30日
【出身校】
タイタカレッジ

ポジション解説

FW フォワード

1 3 プロップ
スクラムの要。縁の下の力持ち。玄人好みの職人芸的 ポジション。力勝負にこだわります。

2 フッカー
スクラムのリードマン。ラインアウトのスローイングも器用に こなします。スタミナ自信あり。

4 5 ロック
空中戦の主役。またＦＷプレイの中心選手。
局地戦での立役者。背は高くても地道です。

6 7 フランカー
グランドを縦横無尽に駆回る遊撃部隊。正確無比な判断で狙った獲物は逃がしません。

8 ナンバーエイト
ＦＷプレイの中心選手。スクラムへ最後に参加し、かき出されたボールを持ってサイドへの突破や相手FW陣を押し崩す役割。

BK バックス

9 スクラムハーフ
ＦＷとＢＫのパイプ役。俊敏な動きと芸術的な閃きで生きた ボールをＢＫに供給します。

10 スタンドオフ
冷静沈着のコントロールタワー。パスにキックに突破にと、まさにゲームメーカー。

12 13 センター
攻守の要。突破力や流れるようなパスワーク、鋭いタックルが要求されるテクニシャン。

11 14 ウイング
チームの両翼は華麗なフィニッシャー。「トライゲッター」の 名のもと俊足を生かしゴールへ。

15 フルバック
ディフェンス最後の砦。チームの守護神。しかし攻撃でも「鍵」となるフリーランナー。

チーム体制

スタッフ

顧問	森島　和洋	
部長	中川　善雄	
ゼネラルマネージャー	木村　雅裕	
チームディレクター	吉村　太一	
監督	坪井　章	
FWコーチ	スティーブ・カンバランド	
BKコーチ	スティーブン・ミーハン	NEW
アシスタントコーチ	古川　泰士	NEW
プレイングコーチ	佐藤　幹夫	
プレイングアドバイザー	重光　泰昌	NEW
分析	佐藤　俊輔	
分析	岡元　義洋	
ヘッドコンディショニングコーチ	弘田　雄士	
ストレングスコーチ	ルイス・ダリモア	
アシスタントS&Cコーチ	寺田　京太	
チーフメディカルトレーナー	飯田　力	
メディカルトレーナー	薦田　大地	
メディカルトレーナー	愛場　将太	
主務	延川　章二	
副務・普及	徳丸　孝太	
広報・集客	吉田　悦朗	
採用	北村　一真	NEW
採用（東日本担当）	飯泉　景弘	
通訳（生活サポート）	ソルベ・ローラン	NEW
通訳（生活サポート）	樋口　日向	NEW
管理栄養士	成田　厚子	
チームドクター	吉矢　晋一	
チームドクター	岡山　明洙	
チームドクター	篠原　和幸	
チームドクター	堤　眞悟	
スタッフ	田中　かおり	
寮長	松本　和之	NEW

中川　善雄

木村　雅裕

吉村　太一

坪井　章

ｽﾃｨｰﾌﾞ･ｶﾝﾊﾞﾗﾝﾄﾞ

ｽﾃｨｰﾌﾞﾝ･ﾐｰﾊﾝ

古川　泰士

佐藤　幹夫

重光　泰昌

佐藤　俊輔

岡元　義洋

弘田　雄士

ﾙｲｽ･ﾀﾞﾘﾓｱ

寺田　京太

飯田　力

薦田　大地

愛場　将太

延川　章二

徳丸　孝太

吉田　悦朗

飯泉　景弘

ｿﾙﾍﾞ･ﾛｰﾗﾝ

成田　厚子

2017-2018　主な活動記録

3月

■3月中旬～6月中旬
【海外留学】
ニュージーランド　ワイカト協会へ短期留学
浅岡、堀、野口、宮田の4選手　※詳細は12ページ

4月

■4月17日（月）
【チームファーストミーティング】
新シーズン始動

6月

■6月上旬～6月下旬
【春季　強化練習試合】（計4試合）　※詳細は13ページ

7月

■7月12日（水）～7月22日（土）　10泊11日
【北海道北見合宿】
利用施設：ノーザンアークリゾートホテル
東陵運動公園ほか
・7/18　端野自治区太陽っ子児童館訪問（普及活動実施）
・7/21　オホーツクラグビーフェスティバル in北見 招待試合（クボタスピアーズ戦）

■7月28日（金）
【トップリーグ開幕前　必勝祈願】
枚岡神社（東大阪市出雲井町）へチーム一同参拝

2017-2018　主な活動記録

【他チームとの合同練習】
7/30関西大学、9/13摂南大学、11/7大阪体育大学

8月

■8月18日（金）～10月21日（土）
【ジャパンラグビートップリーグ2017-2018　第1節～第9節】
※詳細は、17ページ

11月

■ウィンドウマンス（トップリーグ休止期間）

■9月中旬～11月中旬
【秋季　強化練習試合】（計3試合）　※詳細は13ページ

12月

■12月3日（日）～12月24日（日）
【ジャパンラグビートップリーグ2017-2018　第10節～第13節】
⇒レッドカンファレンス8位となり、13～16位決定トーナメントへ
※詳細は、17ページ

1月

■1月6日（土）～1月13日（土）
【ジャパンラグビートップリーグ2017-2018　総合順位決定トーナメント】
⇒最終16位となり、トップチャレンジリーグへの自動降格が決定
※詳細は、17ページ

■1月31日（水）
【チーム納会】
会場：あべのハルカス25階 「Neego Cafe」

2017-2018　主な活動記録

海外留学

　チーム強化策として、選手の海外留学を今年度も実施しました。
　派遣先は昨年と同じニュージーランドのワイカトラグビー協会で、4名の選手が3ヶ月間にわたり協会所属のクラブチームでプレーしました。
　チームには上から下までいくつものカテゴリーがあり、カテゴリー間の選手の入れ替えも頻繁に行われます。4選手は日本では経験できない厳しい環境で日々鍛錬を重ね、貴重な経験を積みました。

■留学した4選手

浅岡勇輝選手（PR）

堀大志選手（FL）

野口大輔選手（SO）

宮田一馬選手（FB）

■現地での様子

VERSITY（バーシティ）でプレーした宮田選手、堀選手

同じくVERSITY（バーシティ）でプレーした野口選手

Te Awamutu sports（ﾃｱﾜﾑﾂｽﾎﾟｰﾂ）でプレーした浅岡選手（写真真ん中）

練習中の様子（宮田選手）

試合後のフィードバックの様子

ホストファミリーとの一枚（浅岡選手）

2017-2018 シーズン戦績

強化練習試合

●春シーズン

日付	時間	対戦チーム	場所	結果	備考
6月2日(金)	13:00	大阪府警察	東大阪市多目的球技広場 (トライスタジアム)(大阪)	○ 85-7	
6月10日(土)	13:30	Honda HEAT	Hondaアクティブグラウンド(三重)	● 0-28	
6月17日(土)	12:00	リコーブラックラムズ	リコー総合グラウンド(東京)	● 14-26	第42回定期戦
6月24日(土)	14:00	神戸製鋼 コベルコスティーラーズ	神戸灘浜グラウンド(兵庫)	● 19-50	

●夏合宿

日付	時間	対戦チーム	場所	結果	備考
7月14日(金)	14:00	NECグリーンロケッツ	美幌町柏ヶ丘公園陸上競技場(北海道)	● 20-24	
7月17日(月)	13:00	ヤマハ発動機ジュビロ	北見モイワスポーツワールド(北海道)	● 20-59	
7月21日(金)	14:00	クボタスピアーズ	北見市東陵公園グラウンド(北海道)	○ 17-14	ｵﾎｰﾂｸﾗｸﾞﾋﾞｰﾌｪｽﾃｨﾊﾞﾙ in 北見 招待試合

●夏合宿以降

日付	時間	対戦チーム	場所	結果	備考
9月15日(金)	16:00	立命館大学	天理親里ラグビー場(奈良)	○ 43-17	
10月22日(日)		トヨタ自動車 ヴェルブリッツ	名城大学日進総合グラウンド(愛知)	中止	
11月11日(土)	13:00	ヤマハ発動機ジュビロ	磐田市大久保グラウンド(静岡)	● 5-45	
11月18日(土)	12:00	豊田自動織機シャトルズ	豊田自動織機刈谷グラウンド(愛知)	● 7-19	

■3勝7敗(計10試合、中止1試合)

2017-2018 シーズン戦績

ジャパンラグビートップリーグについて

　ジャパンラグビートップリーグは、全国の社会人チームの強豪が一堂に会し、高レベルな試合を増やし、日本ラグビーの活性化につなげる事を目的として2003-2004シーズンに発足しました。初年度参加チームは12チームで、2013-2014シーズンからは16チームとなっています。

【2017-2018シーズン　参加16チーム】

サントリーサンゴリアス

ヤマハ発動機ジュビロ

パナソニック ワイルドナイツ

神戸製鋼コベルコスティーラーズ

NTTコミュニケーションズ
シャイニングアークス

リコーブラックラムズ

キヤノンイーグルス

トヨタ自動車ヴェルブリッツ

東芝ブレイブルーパス

NECグリーンロケッツ

サニックスブルース

クボタスピアーズ

近鉄ライナーズ

コカ・コーラレッドスパークス

豊田自動織機シャトルズ

NTTドコモレッドハリケーンズ

2017-2018　シーズン戦績

トップリーグ2017-2018　大会方式

●前年順位をもとに16チームを2カンファレンスに分け、各カンファレンス内で1回戦総当たりのリーグ戦（7試合）および別カンファレンスの6チームとの交流戦（6試合）を行い、全13試合でカンファレンス内の順位を決定する。交流戦の対戦チームは前年順位をもとに決定する。

●リーグ戦＆交流戦の終了後、各カンファレンスの1･2位の4チーム、3･4位の4チーム、5･6位の4チーム、7･8位の4チームに分かれて総合順位決定トーナメント（全2試合）を行い、年間の最終順位を決定する。

トップリーグ2017-2018　リーグ戦＆交流戦

●レッドカンファレンス

順位		サントリー	トヨタ自動車	東芝	神戸製鋼	NTTコム	クボタ	NTTドコモ	近鉄	ヤマハ発動機	パナソニック	リコー	キヤノン	NEC	宗像サニックス	コカ・コーラ	豊田自動織機	勝ち点	勝	引	負	得点	失点	得失点差
1	サントリー		○ 32-31	○ 28-24	○ 24-7	○ 36-11	○ 54-17	○ 69-7	○ 34-5	○ 27-24	● 10-21	○ 31-15	○ 32-5	○ 28-13	○ 45-0			55	12	0	1	450	180	270
2	トヨタ自動車	● 31-32		○ 23-18	○ 39-33	○ 22-15	○ 50-40	○ 46-18	○ 22-9	● 11-14	● 16-43	○ 12-6	○ 34-12			○ 55-24	○ 33-24	46	10	0	3	394	288	106
3	東芝	● 24-28	● 18-23		● 25-32	● 14-25	○ 38-22	○ 32-18	○ 51-14	○ 27-22	● 10-47			○ 20-0	○ 34-20	○ 33-24	○ 19-17	39	8	0	5	345	292	53
4	神戸製鋼	● 7-24	● 33-39	○ 32-25		△ 28-28	○ 45-7	○ 39-16	○ 39-22	○ 38-19	● 7-56	● 10-15	● 26-31	○ 29-12	○ 20-3			37	7	1	5	353	297	56
5	NTTコム	● 11-36	● 15-22	○ 25-14	△ 28-28		● 17-23	○ 27-18	○ 36-10	● 10-36	● 12-39	● 13-17	○ 8-3			○ 76-7	○ 32-24	31	6	1	6	310	277	33
6	クボタ	● 17-54	● 40-50	● 22-38	● 7-45	○ 23-17		○ 45-24	○ 28-14	● 5-35	● 21-45			● 27-28	○ 31-27	○ 12-5	○ 27-19	26	6	0	7	305	401	-96
7	NTTドコモ	● 7-69	● 18-46	● 18-32	● 16-39	● 18-27	● 24-45		○ 31-21			● 12-34	○ 36-14	○ 16-13	○ 29-19	○ 28-24	○ 38-19	26	6	0	7	291	402	-111
8	近鉄	● 5-34	● 9-22	● 14-51	● 22-39	● 10-36	● 14-28	● 21-31				● 10-37	○ 25-20	● 10-17	○ 24-18	○ 36-20	○ 13-12	17	4	0	9	213	365	-152

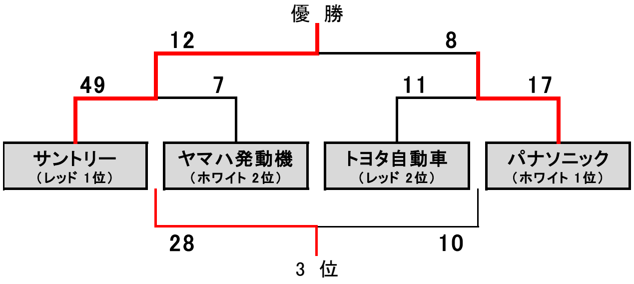
●ホワイトカンファレンス

順位		パナソニック	ヤマハ発動機	リコー	NEC	キヤノン	豊田自動織機	宗像サニックス	コカ・コーラ	サントリー	神戸製鋼	NTTコム	トヨタ自動車	東芝	クボタ	近鉄	NTTドコモ	勝ち点	勝	引	負	得点	失点	得失点差
1	パナソニック		○ 44-19	○ 50-7	○ 54-5	○ 43-8	○ 32-3	○ 42-7	○ 64-17	○ 21-10	○ 56-7	○ 39-12	○ 43-16	○ 47-10	○ 45-21			63	13	0	0	580	142	438
2	ヤマハ発動機	● 19-44		○ 35-12	○ 35-15	○ 69-21	○ 38-10	○ 40-5	○ 54-7	● 24-27	● 19-38	○ 36-10	○ 14-11	● 22-27	○ 35-5			46	9	0	4	440	232	208
3	リコー	● 7-50	● 12-35		○ 29-3	○ 40-24	○ 35-20	○ 35-14	○ 32-5	● 15-31	○ 15-10	○ 17-13	● 6-12			○ 37-10	○ 34-12	43	9	0	4	314	239	75
4	NEC	● 5-54	● 15-35	● 3-29		○ 25-20	○ 42-26	○ 29-17	○ 48-12	● 13-28	● 12-29			● 0-20	○ 28-27	○ 17-10	● 13-16	26	6	0	7	250	323	-73
5	キヤノン	● 8-43	● 21-69	● 24-40	● 20-25		○ 31-10	○ 24-22	○ 33-29	● 5-32	○ 31-26	● 3-8	● 12-34			● 20-25	● 14-36	20	4	0	9	246	399	-153
6	豊田自動織機	● 3-32	● 10-38	● 20-35	● 26-42	● 10-31		○ 17-15	○ 47-7			● 24-32	● 24-33	● 17-19	● 19-27	● 12-13	● 19-38	11	2	0	11	248	362	-114
7	宗像サニックス	● 7-42	● 5-40	● 14-35	● 17-29	● 22-24	● 15-17		○ 38-22	● 0-45	● 3-20			● 20-34	● 27-31	● 18-24	● 19-29	8	1	0	12	205	392	-187
8	コカ・コーラ	● 17-64	● 7-54	● 5-32	● 12-48	● 29-33	● 7-47	● 22-38				● 7-76	● 24-55	● 24-33	● 5-12	● 20-36	● 24-28	3	0	0	13	203	556	-353

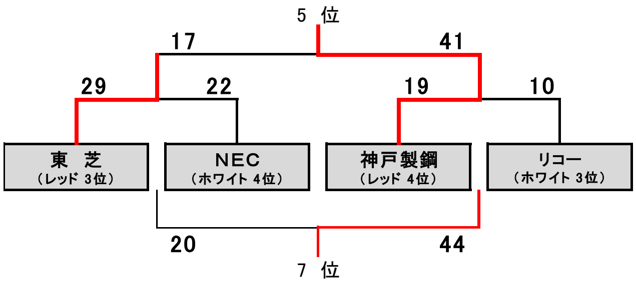
2017-2018 シーズン戦績

トップリーグ2017-2018 総合順位決定トーナメント

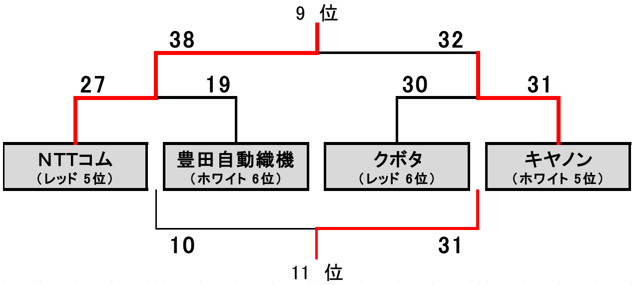
●1～4位決定トーナメント（日本選手権）



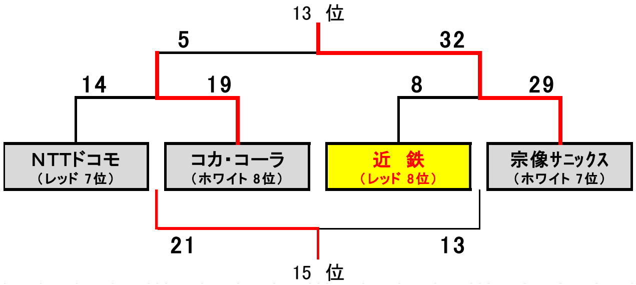
●5～8位決定トーナメント



●9～12位決定トーナメント



●13～16位決定トーナメント



トップリーグ2017-2018 最終順位

最終順位	チーム名
1	サントリーサンゴリアス
2	パナソニック ワイルドナイツ
3	ヤマハ発動機ジュビロ
4	トヨタ自動車ヴェルブリッツ
5	神戸製鋼コベルコスティーラーズ
6	東芝ブレイブルーパス
7	リコーブラックラムズ
8	NECグリーンロケッツ
9	NTTコミュニケーションズシャイニングアークス
10	キヤノンイーグルス
11	クボタスピアーズ
12	豊田自動織機シャトルズ
13	宗像サニックスブルース
14	コカ･コーラレッドスパークス
15	NTTドコモレッドハリケーンズ
16	近鉄ライナーズ

近鉄ライナーズは16位に終わり、
トップチャレンジリーグへ自動降格となりました

2017-2018 シーズン戦績

トップリーグ2017-2018 試合詳細

●リーグ戦＆交流戦

節	日付	時間	対戦チーム	場所	結果	マン・オブ・ザ・マッチ	観客数
1	8月18日（金）	19:30	豊田自動織機シャトルズ	ヤンマースタジアム長居（大阪）	○ 13-12	重光 泰昌	8,020人
2	8月26日（土）	17:00	トヨタ自動車ヴェルブリッツ	キンチョウスタジアム（大阪）	● 9-22	-	3,665人
3	9月3日（日）	16:00	NTTコミュニケーションズ シャイニングアークス	奈良県立橿原公苑 陸上競技場（奈良）	● 10-36	-	4,023人
4	9月9日（土）	17:00	キヤノンイーグルス	鳴門・大塚スポーツパーク ポカリスエットスタジアム（徳島）	○ 25-20	トンプソン ルーク	2,120人
5	9月24日（日）	17:00	NTTドコモ レッドハリケーンズ	万博記念競技場（大阪）	● 21-31	-	4,975人
6	10月1日（日）	13:00	宗像サニックスブルース	グローバルアリーナ（福岡）	○ 24-18	セミシ・マシレワ	1,585人
7	10月7日（土）	13:00	クボタスピアーズ	天理親里ラグビー場（奈良）	● 14-28	-	2,412人
8	10月15日（日）	11:30	リコーブラックラムズ	西京極総合運動公園 陸上競技場兼球技場（京都）	● 10-37	-	4,574人
9	10月21日（土）	11:30	NECグリーンロケッツ	パロマ瑞穂ラグビー場（愛知）	● 10-17	-	3,968人
10	12月3日（日）	11:30	サントリーサンゴリアス	えがお健康スタジアム（熊本）	● 5-34	-	4,392人
11	12月9日（土）	13:00	神戸製鋼 コベルコスティーラーズ	神戸総合運動公園 ユニバー記念競技場（兵庫）	● 22-39	-	5,745人
12	12月17日（日）	11:30	東芝ブレイブルーパス	熊谷スポーツ文化公園 陸上競技場（埼玉）	● 14-51	-	6,162人
13	12月24日（日）	11:30	コカ・コーラレッドスパークス	パロマ瑞穂ラグビー場（愛知）	○ 36-20	山口 知貴	5,465人

■4勝9敗（勝ち点17）でレッドカンファレンス8位となり、
総合順位決定トーナメント（13～16位決定トーナメント）へ出場することとなりました

●総合順位決定トーナメント（13～16位決定トーナメント）

節	日付	時間	対戦チーム	場所	結果	マン・オブ・ザ・マッチ	観客数
1	1月6日（土）	12:00	宗像サニックスブルース	パロマ瑞穂ラグビー場（愛知）	● 8-29	-	2,448人
2	1月13日（土）	11:30	NTTドコモ レッドハリケーンズ	ヤンマースタジアム長居（大阪）	● 13-21	-	4,440人

■シーズン16位となり、トップリーグからトップチャレンジリーグへの自動降格となりました

2017-2018 シーズン戦績

チームスタッツ（全15試合）

●トライ

順位	チーム名	回数
1	パナソニック	82
2	サントリー	74
3	ヤマハ発動機	70
4	神戸製鋼	60
5	東芝	57
6	トヨタ自動車	54
7	クボタ	52
8	NTTコム	49
8	リコー	49
10	キヤノン	40
11	NTTドコモ	39
12	NEC	37
12	豊田自動織機	37
14	コカ・コーラ	35
15	宗像サニックス	33
16	近鉄	28

●クリーンブレイク

順位	チーム名	回数
1	ヤマハ発動機	201
2	パナソニック	200
3	サントリー	192
4	NTTコム	168
5	NTTドコモ	151
6	トヨタ自動車	146
7	リコー	145
8	神戸製鋼	136
9	NEC	129
9	東芝	129
11	キヤノン	127
12	クボタ	116
13	コカ・コーラ	111
14	豊田自動織機	105
15	宗像サニックス	94
16	近鉄	92

●タックル成功率

順位	チーム名	成功率
1	パナソニック	85.7%
2	キヤノン	85.1%
3	サントリー	84.3%
4	宗像サニックス	83.7%
4	リコー	83.7%
6	トヨタ自動車	83.6%
7	豊田自動織機	83.4%
8	NEC	83.2%
9	NTTコム	83.1%
10	近鉄	83.0%
11	東芝	82.8%
12	クボタ	82.5%
13	ヤマハ発動機	81.4%
14	NTTドコモ	80.5%
15	神戸製鋼	80.1%
16	コカ・コーラ	78.2%

●ラインアウト成功率

順位	チーム名	成功率
1	サントリー	91.1%
2	東芝	89.8%
3	神戸製鋼	89.3%
4	近鉄	89.2%
5	NTTコム	88.5%
6	クボタ	87.1%
7	パナソニック	87.0%
8	NEC	86.8%
9	コカ・コーラ	86.5%
10	トヨタ自動車	85.6%
11	リコー	84.7%
12	豊田自動織機	84.3%
13	NTTドコモ	83.3%
14	ヤマハ発動機	81.9%
15	キヤノン	80.8%
16	宗像サニックス	80.6%

●スクラム成功率

順位	チーム名	成功率
1	パナソニック	98.0%
2	NTTドコモ	97.0%
3	コカ・コーラ	96.0%
3	ヤマハ発動機	96.0%
5	サントリー	95.0%
6	キヤノン	94.0%
6	神戸製鋼	94.0%
6	クボタ	94.0%
6	NEC	94.0%
6	豊田自動織機	94.0%
6	近鉄	94.0%
6	東芝	94.0%
13	宗像サニックス	93.0%
13	リコー	93.0%
13	トヨタ自動車	93.0%
16	NTTコム	86.0%

●反則

順位	チーム名	回数
1	パナソニック	88
2	ヤマハ発動機	98
3	NTTドコモ	110
4	宗像サニックス	114
5	リコー	116
6	豊田自動織機	119
6	NTTコム	119
8	コカ・コーラ	120
8	東芝	120
10	トヨタ自動車	121
11	クボタ	123
12	キヤノン	126
13	サントリー	134
14	神戸製鋼	135
15	NEC	136
16	近鉄	141

2017-2018　シーズン戦績

個人スタッツ（全15試合）

近鉄ライナーズから、以下の部門で上位にランクインしました。

●ボールキャリー
セミシ・マシレワ　232回（リーグ1位）

●クリーンブレイク
セミシ・マシレワ　25回（リーグ1位）

●ディフェンス突破
セミシ・マシレワ　139回（リーグ1位）

●ラインアウトキャッチ
トンプソン　ルーク　62回（リーグ2位）
松岡　勇　48回（リーグ7位）

●ゲインメーター
セミシ・マシレワ　1549m（リーグ1位）

●オフロードパス
セミシ・マシレワ　27回（リーグ3位）
トンプソン　ルーク　17回（リーグ10位）

●タックル
トンプソン　ルーク　174回（リーグ1位）

●トライ
セミシ・マシレワ　7トライ（リーグ8位）

2017-2018　シーズン戦績

個人賞

近鉄ライナーズから、以下のトップリーグ個人賞の受賞がありました。

セミシ・マシレワ選手

Opta賞　ゲインメーター　1，240m　（初受賞）

※「Opta賞」は、トップリーグ第13節までを対象に、ゲインメーターの記録が最も高かった選手に贈られる賞です。

※ゲインメーターとは、プレーが始まる場所からゴールラインに平行に引いたライン（ゲインライン）をボールを保持した状態で攻撃方向90度に進んだ距離の総数です。ゲインラインはキックオフの時はセンターライン、キックをキャッチした時はキャッチした場所、スクラムの時はスクラムの中心からゴールラインと平行に引いたラインです。

LINERS
KINTETSU RUGBY FOOTBALL TEAM

所属選手トピックス

日本代表

2017年6月24日（土）、味の素スタジアム（東京）にて行われた、「リポビタンDチャレンジカップ2017」第3戦、日本代表vsアイルランド代表の試合に、トンプソン ルーク選手が日本代表として出場しました。

トンプソン選手は、この試合が日本代表64キャップ目。自身が持つ海外出身の日本代表選手としての最多記録を更新しました。2015年のワールドカップ終了後に「代表引退」を表明していましたが、この試合を前に日本代表チームのLO（ロック）のポジションに怪我人が多く出たため、この試合限定で代表復帰を果たしました。

●試合結果

日本				アイルランド
13	8	－	28	35
	5	－	7	

●試合登録メンバー

No.	選手名	所属
1	石原　慎太郎	サントリー
2	庭井　祐輔	キヤノン
3	浅原　拓真	東芝
4	トンプソン　ルーク	近鉄
5	ヘル　ウヴェ	ヤマハ発動機
6	リーチ　マイケル	東芝
7	松橋　周平	リコー
8	アマナキ・レレイ・マフィ	NTTコム
9	流　大	サントリー
10	小倉　順平	NTTコム
11	福岡　堅樹	パナソニック
12	田村　優	キヤノン
13	松島　幸太朗	サントリー
14	山田　章仁	パナソニック
15	野口　竜司	東海大学
16	堀江　翔太	パナソニック
17	稲垣　啓太	パナソニック
18	渡邉　隆之	神戸製鋼
19	谷田部　洸太郎	パナソニック
20	徳永　祥尭	東芝
21	田中　史朗	パナソニック
22	松田　力也	パナソニック
23	山中　亮平	神戸製鋼

普及・育成活動／社会・地域貢献活動

近鉄ライナーズは、地域社会に元気や感動を与える存在となることを目指すとともに、また日本のスポーツ文化の発展に貢献できるよう、普及・育成活動や社会貢献活動に日々取組んでおります。

普及・育成活動

2017.3.27　近畿大学Eキャンパスグラウンド（東大阪市）で行われたU15大阪府選抜合同練習会に特別コーチとして参加

2017.5.20　橿原市立金橋小学校（橿原市）で行われた橿原ラグビースクール25周年記念フレンドリーマッチに参加

2017.5.27　「ロンモール布施」（東大阪市）でラグビー体験と写真撮影会を実施

2017.6.18　京都府立山城総合運動公園（宇治市）で行われたラグビーセミナーに講師として参加

2017.6.22　東大阪市立縄手小学校で行われた「トップアスリート小学校ふれあい事業」に講師として参加

2017.8.10　舞洲スポーツライランド（大阪市）で行われた「キッズスポーツ体験会2017」に参加

2017.9.3　平群町総合スポーツグラウンド（生駒郡）で行われたラグビー交流イベントに講師として参加

2017.9.3　トップリーグ第3節の試合前に行われたラグビー教室に講師として参加

2017.11.16　大阪市立北津守小学校で行われた「夢・授業」に講師として参加

普及・育成活動／社会・地域貢献活動

社会・地域貢献活動

2017.4.22　イトーヨーカドー東大阪店で行われた「春の地域安全運動キャンペーン」に参加

2017.5.14　「東大阪市民ふれあい祭り」での記念パレードに参加。トライスタジアムにてラグビー体験も実施

2017.6.2　東大阪市多目的球技広場（トライスタジアム）にて、東大阪市の障がい者の方々とラグビー体験交流会を実施

2017.7.8　東大阪市立花園図書館で行われた多文化理解講座「ラグビーを通じて世界を知ろう！」に特別講師として参加

2017.7.30　東大阪市立花園北小学校で行われた「花北サマーピクニック」に参加

2017.10.9　花園中央公園で行われた「東大阪鹿児島県人会」「東大阪スポーツ・文化協会」に参加

2017.11.4　花園中央公園で行われた「東大阪の夕べ」にて、坪井監督が日本代表戦のパブリックビューイングの解説を実施

2017.11.21　恵徳幼稚園（東大阪市）でラグビー普及活動を実施

2017.12.28　東大阪市花園ラグビー場で行われたアンチ・ドーピング教育啓発活動に参加

ファンサービス活動

チームPR活動（1）

2017.7.1 「フレスポ長田」（東大阪市）で実施された「東大阪SWEETS SCRUM（スイーツスクラム）」でのトークイベントに参加。ラグビー体験も実施

2017.7.29　近鉄天理駅前広場（天理市）で行われたクボタスピアーズ主催のイベントに参加

2017.8.5　京セラドーム大阪（大阪市）でのプロ野球の試合の始球式に参加

2017.8.8　大阪難波駅・大阪阿部野橋駅にてトップリーグ開幕戦のPR活動を実施

2017.8.20 「金魚スクエア」（大和郡山市）で行われた「全国金魚すくい選手権大会」に参加し、PR活動を実施

2017.10.15 「清華園」（京都市）で行われたトークイベントにトンプソン選手が参加

2017.10.28　近鉄高安車庫（八尾市）で行われた「きんてつ鉄道まつり2017」にてPR活動を実施

2017.11.5　浜名湖サービスエリア（浜松市）にてヤマハ発動機ジュビロと共同でPRイベントを実施

2017.12.17 「ノーサイドクラブ」（東京都豊島区）で行われたトークイベントにトンプソン選手と重光選手が参加

ファンサービス活動

チームPR活動（2）

【東花園駅構内　装飾】

トップリーグ開幕に合わせ、東花園駅構内の壁面に特大ステッカー装飾追加
（2017.8.10～）

【近鉄車両　ラッピング】

ラグビーシーズン開幕に合わせ、ライナーズの選手写真をあしらったラッピング列車を運行
・奈良線・京都線車両　2編成（2017.8.7～2018.2.8）

【近鉄ライナーズ　コラボメニュー】

パンの形をラグビーボールに、抹茶餡を芝生グラウンドに見立てた、『クリーム抹茶あんぱん』をクックハウスの近鉄駅ナカ店舗で発売
- 近鉄難波駅店（2017.10.23～）
- 近鉄あべの橋駅店、近鉄上本町駅店
  近鉄八戸ノ里駅店（2017.11.1～）

LINERS
KINTETSU RUGBY FOOTBALL TEAM

ファンサービス活動

ファンクラブ「近鉄ライナーズ・サポーターズクラブ」

「近鉄ライナーズ・サポーターズクラブ」はトップリーグ初年度（2003年度）に設立したファンクラブで、近鉄ライナーズの応援を通じてラグビーの振興ならびに会員間の親睦を深めることを目的としています。

ご入会いただきますと、近鉄ライナーズの公式戦が全試合無料でご観戦いただけるなど多くの特典を受けられます。
チームのファンだけでなく多方面から好評をいただいており、毎年多数の入会をいただいています。

【概　要】 ※2017-2018ｼｰｽﾞﾝ

●有効期間　平成29年7月1日～平成30年6月30日　※自動更新はありません

●会　　費　2，500円（1口）

●特　　典　(1) 近鉄ライナーズ公式戦全試合無料招待
(2) オフィシャルハンドブック贈呈
(3) オリジナル会員証贈呈
(4) 入会記念品贈呈
(5) 来場記念品贈呈（リーグ戦全試合来場者対象）
(6) 会員限定イベント参加資格（抽選会・サイン会など）
(7) オリジナルグッズの会員価格での提供

●申込方法　(1) 専用チラシによる郵便振替
(2) インターネット
(3) 近鉄駅営業所
(4) 試合会場

オリジナル会員証

入会記念品（コインケース）

オフィシャルハンドブック

ファンサービス活動

近鉄ライナーズ・サポーターズクラブ会員対象イベント

【ポッカサッポロドリンクプレゼントキャンペーン】

実施試合

8/26　トップリーグ第2節　トヨタ自動車ヴェルブリッツ戦
「キレートレモン　スパークリング450PET」
を1本プレゼント（先着200名様）

12/ 9　トップリーグ第11節　神戸製鋼コベルコスティーラーズ戦
「カフェ・ド・クリエ　アイスティー500PET」
を1本プレゼント（先着200名様）

【抽選会】

実施試合

12/ 9　トップリーグ第11節　神戸製鋼コベルコスティラーズ戦
来場回数5回以上の会員対象
１等賞　近鉄ライナーズサイン入りジャージ
２等賞　近鉄ライナーズサイン入りボール　　ほか

ファンサービス活動

来場促進イベント(1)

【特別観戦優待デー】

実施試合

8/18 トップリーグ第1節　豊田自動織機シャトルズ戦
〈リーフレットをご持参いただいた方〉
　500円で当日入場券をお渡し(2名様まで対応)
　(当日入場券:一般自由席2,000円　→　500円)

【NIFREL(ニフレル)共同イベント】

実施試合

9/24 トップリーグ第5節　NTTドコモレッドハリケーンズ戦

試合会場近隣の施設「NIFREL(ニフレル)」(近鉄グループ)と共同で実施
〈サポーターズクラブ会員〉
　会員証とイベントチラシにある引換券をNIFRELに持参された方は、入館券を割引価格で購入可能
(入館券:大人1,900円　→　1,700円)
〈サポーターズクラブ会員でない方〉
　当日のNIFRELの入場券(半券)を試合会場の近鉄ライナーズテントに持参された方に、当日入場券を特別価格でご提供
(当日入場券:一般自由席2,000円　→　500円)

【KIPSポイントライキャンペーン】

実施試合

大阪・奈良開催の全ての試合で実施
　8/18　トップリーグ第1節　豊田自動織機シャトルズ戦
　8/26　トップリーグ第2節　トヨタ自動車ヴェルブリッツ戦
　9/ 3　トップリーグ第3節　NTTｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝｽﾞｼｬｲﾆﾝｸﾞｱｰｸｽ戦
　9/24　トップリーグ第5節　NTTドコモレッドハリケーンズ戦
10/ 7　トップリーグ第7節　クボタスピアーズ戦
【KIPSポイントライキャンペーン】
　KIPSカードと当日の入場券プラス、条件を満たしたレシート・各進呈券などの呈示で、カード1枚につきKIPSポイント最大で100ポイント、さらに抽選で各日10名様に500ポイントを進呈
　＜KIPS会員限定＞

ファンサービス活動

来場促進イベント(2)

【応援バスツアー】

実施試合

9/ 9 トップリーグ第4節 キヤノンイーグルス戦
12/ 9 トップリーグ第11節 神戸製鋼コベルコスティーラーズ戦
大阪上本町駅2階の高速バスセンターと試合会場を往復する応援バスを運行。サポーターズクラブ会員でない参加者には、当日入場券を割引で販売。

【応援列車ツアー】

実施試合

10/21 トップリーグ第9節 NECグリーンロケッツ戦
大阪上本町駅と近鉄名古屋駅を往復する応援列車を運行。往路列車内では近鉄ライナーズの選手が同乗し、サイン会＆撮影会、賞品が当たるライナーズ選手とのジャンケン大会などを実施。

多くのご声援ありがとうございました

引き続き来シーズンも
応援宜しくお願い申し上げます

LINERS
KINTETSU RUGBY FOOTBALL TEAM

近鉄グループホールディングス株式会社
人事部（ラグビー運営担当）
〒578-0923
東大阪市松原南1-1-1　東大阪市花園ラグビー場内
TEL:072-961-4306
FAX:072-961-4308
公式ホームページ　http://www.kintetsu-g-hd.co.jp/liners/